

伊勢原市社会福祉協議会 令和7年度予算の概要



第5次伊勢原市地域福祉活動計画 基本理念

共に支え合い、一人ひとりを大切にするまちづくり

少子高齢化などにより人口構造は変化しつつあり、特に2025年は「団塊の世代」が75歳以上となることで、国民の5人に1人が後期高齢者となる超高齢化社会を迎え、これまでのコロナ禍の影響による人間関係の疎遠化、核家族化などの急激な進展による人間関係の希薄化もあり、孤独・孤立を感じている方々も多くいられる状況にもあります。

経済面では、昨今の食料品等の物価高騰は、私たちの日常生活に大きな影響を与え、生活困窮世帯の増加にもつながり、特に子どもの貧困については大きな社会問題にもなっています。

また、気候変動による自然災害は、これまで体験したことのない事象が発生するなど、災害対応の見直しも求められています。

そうしたことから、令和7年度では、次の重点事業に掲げる4つの視点に基づき、地域住民の皆さんが安全安心に生活をしていくことができるように、これまで培ってきた地域関係者とのネットワークを活かし、地域住民の参加協力の下、身近な地域活動の活性化、様々な世代間の交流を推進し、「人と人がつながる」地域づくりの推進、生活困窮世帯等の相談支援を充実するなど、地域福祉の着実な推進を図ってまいります。

令和7年度重点事業

(1) 地域における交流と支え合い活動の推進

地域住民等により実施されている見守り活動やサロン活動等の支援及び新たな活動の立ち上げを支援し、住民相互の支え合い機能の強化、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる環境づくりを推進します。

また、災害に備え、地域防災に対する支援を継続するとともに、災害ボランティア支援センター運営体制の強化を図ります。

更に、「地域交流の拠点」としての機能を有する子ども食堂への支援を行います。

(2) 福祉を支える人材の育成

平均寿命が延びる一方で、高齢者を支える介護職の高齢化による離職もすすみ、人材不足は深刻さを増し、介護人材育成・確保は急務となっています。介護の入門資格である介護職員初任者研修の開催、また、将来を見据え、次代を担う児童、生徒向けの体験学習等のプログラムの充実を図り、さまざまな体験を通じた福祉教育を推進します。

(3) 成年後見・権利擁護の推進

認知症高齢者や障がい者などの権利を推進するため、成年後見制度等の相談及び普及・啓発等を行います。また、地域連携ネットワークのかなめとなる中核機関として、複雑・複合化している課題に対し、関係機関と連携し、迅速かつ適切に取り組めます。

(4) 組織の基盤強化と自主財源の確保

令和7年度は、役員及び評議員の一斉改選を迎えます。法人設立50周年の節目の年でもあり、新たな組織体制の下、役職員一丸となり地域福祉の推進役として信頼される組織の基盤強化を図ります。

また、安定した事業運営のため、減少傾向にある自主財源の確保に向け、事業周知・広報等を活用し、会員の拡充を図ります。

福祉教育



(地域福祉団体への
高齢者体験出前講座)

サマースクール



(義肢装具体験)

災害ボランティア支援センター設置運営訓練



一般会計予算総括表

一般会計予算 (単位：千円)

令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額	比較増減	前年比
308,196	288,629	19,567	6.8%



(表彰授賞式)

法人全体収入内訳 (単位：千円)

勘定科目 (収入)	令和 7 年度	令和 6 年度
会費収入	9,300	9,500
寄付金収入	1,200	1,250
経常経費補助金収入 (市補助金、共同募金配分金等)	81,640	74,316
受託金収入	90,642	89,584
貸付事業収入	1,355	1,355
事業収入	3,550	3,761
介護保険事業収入	30,363	34,074
障害福祉サービス等事業収入	24,121	23,280
受取利息配当金収入	8	9
その他の収入	1,865	1,472
施設整備等補助金収入	0	300
その他の活動による収入	6,493	605
前期末支払資金残高	57,659	49,123
合 計	308,196	288,629



(共同募金：赤い羽根街頭募金)



(成年後見制度 普及・啓発講演会)



法人全体・拠点区分・サービス区分支出内訳（予備費を除いて計上しています。） (単位：千円)

会計名	拠点区分	サービス区分	令和 7 年度予算	令和 6 年度予算	事業の概要
法人全体	一般事業	法人管理事業	93,817	79,811	法人運営、事務所維持管理、役職員給与等
		地域福祉推進事業	17,840	18,801	団体育成、ボランティア講座、ボランティアセンター運営、ひとり親家庭援護、罹災者世帯援護、紙おむつ支給、桜まつり開催、法人後見、成年後見等利用支援、やすらぎサービス、援護資金貸付け、地域づくり推進
		伊勢原市受託事業	96,317	98,538	ふれあいミニデイ、成年後見・権利擁護推進センター、地域包括支援センター、老人福祉センター、趣味の教室
		神奈川県社協受託事業	8,493	7,044	生活福祉資金貸付け、あんしんセンター運営
		寄付金受配事業	4,103	1,775	善意銀行、社会福祉基金
	共同募金配分事業	赤い羽根募金配分事業	8,650	7,970	認知症サポートヘルパー、福祉人材育成、障がい児・者ふれあい交流、広報等発行、地域福祉活動計画推進
		年末たすけあい配分事業	9,041	6,000	小地域活動推進、年末たすけあい援護
	介護報酬等事業	訪問介護事業	19,240	24,273	介護保険訪問介護
		障害者総合支援事業	26,208	27,985	障がい者訪問介護、同行援護及び移動支援